新規格ICカードへの対応について

9月から学生証・教職員身分証明書の新規格ICカードへの更新が始まり，附属図書館では，本館・医学分館の自動貸出機，本館の入館ゲートを改修して対応しました。

【カードの対応状況】

身分	カード規格	本館	医学分館
学生	新	○	○
	旧	×	×
教職員	新	○	○
	旧	×	○

・本館を利用する教職員は，人事課に新カードの発行を申請してください。

・対応しないカードをお持ちの方は，カウンターで貸出手続きをしてください。

・山梨県立大学との来館相互利用の利便性向上のため，バーコードカードへの対応も実施しました。

バーコードカードを
読むこともできます。

『医学分館：入退館ゲート新設』

旧ゲートにおいては，バーを押しての入退館でしたが，新ゲートでは，入館時は身分証認証での入館，退館時は人感センサーにより自動でゲートが開き，退館となります。

これにより，不必要な機器類への接触がなくなり，昨今の感染症リスクを低減するとともに，部外者・不審者の侵入に対するセキュリティ面も向上しました。

未貸出の図書の持出については，以前同様に検知・ブロックシステムが稼働しますので，変らずお気をつけください。

今後のイベント紹介　LIBRARY TOPICS

山梨大学附属図書館医学分館
「生と死のコーナー」関連行事 講演会

附属図書館医学分館では，“生と死”に関する資料を集めた「生と死のコーナー」を設けています。これは医療従事者を目指す学生にとって“生と死”について考えるきっかけとなるよう設置されたもので，現在では約2,800点の資料（図書，雑誌，ビデオ）を所蔵しています。
このコーナーの関連イベントとして，下記のとおり講演会を開催いたします。
医療関係者の方，一般の方問わず，関心のある方は是非，ご参加ください。

講演会

演題：「自分の父母の介護と看取り」

講師：古屋（フルヤ）　聡（サトシ）氏（山梨市立牧丘病院　医師）

日時：令和３年１２月３日（金）１８：００～１９：３０　入場無料

場所：山梨大学　医学部キャンパス（中央市）　臨床講義棟臨床大講堂

※オンライン配信もあり（詳細は図書館HP参照）

学外の方はオンライン配信のみ

（講師紹介）

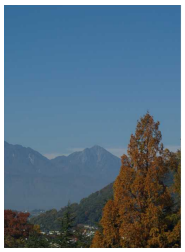
古屋医師は，山梨市立牧丘病院を拠点として，地域と多職種間の連携の中で在宅医療に取り組みながら，口腔ケアや食支援の啓発活動を積極的に行っている。また，その経験を活かし，東日本大震災後には，現地での支援活動に取り組んでいる。
昨年11月，日本テレビ系ドキュメンタリー番組『NNNドキュメント’20』で放映された「家族の役割～最期の過ごし方～」では，自らが関わった父母の介護と看取りが描かれ話題を呼んだ。

感染症対策中の図書館利用について

館内各所に消毒用アルコールとペーパータオルを設置しています。使用する机やYINS端末のキーボード等の接触箇所を各自消毒してご利用ください。
また換気のため窓を開けておりますので，防寒対策も合わせてお願いします。

学外の方への利用案内

本館及び医学分館は，通常山梨大学以外の大学生をはじめ一般の方々も利用できますが，現在，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，学外者の方の利用をご遠慮いただいています。
最新の情報については，
https://lib.yamanashi.ac.jp/をご覧いただくか，
本館 Tel:055-220-8066，医学分館 Tel:055-273-9357
にお問い合わせください。



● 表紙：甲斐駒ヶ岳を望む
場所：甲府キャンパス（図書館職員 撮影）

山梨大学附属図書館報
「やまなし」
第19巻第1号

2021年11月1日 発行
編集：館報編集委員会
発行：山梨大学附属図書館
〒400-8510
甲府市武田四丁目4－37
TEL 055-220-8063

館報「やまなし」の由来：図書館報「やまなし」は山梨県,山梨大学の「山梨」と,樹木の「ヤマナシ」にかけています。図書館の西側に大きなヤマナシの木があり,毎年たくさん実をつけます。みんなが育てて喜ばれる図書館になるようにという願いがこめられています。